

千曲川上流森林計画区

第四次国有林野施業実施計画書

計画期間 自 平成26年 4月 1日
至 平成31年 3月31日

中部森林管理局

この国有林野施業実施計画（以下「本計画」という。）は、国有林野管理経営規程に基づき、国有林の地域別の森林計画及び地域管理経営計画に即し、森林管理局長が森林計画区域内の管理経営する国有林野の箇所別の伐採、更新等について5年ごとにたてる5年間の計画である。

この本計画の計画期間は平成26年4月1日から平成31年3月31日までの5年間である。

目 次

1	国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域	1
2	施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量	1
(1)	伐採造林計画簿	1
(2)	水源涵養 ^{かん} タイプにおける施業群別面積等	1
(3)	水源涵養 ^{かん} タイプの施業群別の上限伐採面積	2
(4)	伐採総量	3
(5)	更新総量	5
(6)	保育総量	5
3	林道の整備に関する事項	6
4	治山に関する事項	7
5	保護林及び緑の回廊の名称及び区域	8
(1)	保護林の名称及び区域	8
(2)	緑の回廊の名称及び区域	12
6	レクリエーションの森の名称及び区域	13
7	公益的機能維持増進協定の名称及び区域等	27
8	その他必要な事項	27
(1)	施業指標林、試験地等	27
(2)	フィールドの提供	31
(3)	森林共同施業団地	32

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域
国有林野施業実施計画図による。

2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量
並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(1) 伐採造林計画簿

伐採・更新箇所ごとの伐採・更新面積及び方法等については、伐採造林計画簿に示すとおりである。

(2) 水源涵養^{かん}タイプにおける施業群別面積等

施業型	施業群	面積(ha)	施業の方法等		伐期齢 又は 回帰年
			施業方法	目標とする森林	
単層型 (短期)	小面積 分散伐区	8,716.18	育成単層 林施業	伐区を縮小、分散化させることにより、小流域単位で見た時にモザイク的配置となることで、林齢、林相が異なる多様な森林。	スギ 60 ヒノキ 75 カラマツ 60 アカマツ 75
	(長期) 長伐期	9,618.37	育成単層 林施業	主伐を標準伐期齢のおおむね2倍以上の林齢において行い、成長の旺盛な時期から主伐までの間に成長に応じた間伐を繰り返し、下層植生の発達した森林。	スギ 120 ヒノキ 150 カラマツ 100

施業型	施業群	面積(ha)	施業の方法等		伐期齢 又は 回帰年
			施業方法	目標とする森林	
複層型	人工林 複層伐	1,387.55	育成複層 林施業	人工林において、複層伐により部分的に伐採し、人為により複層林化を図った複数の樹冠層を構成（階層構造）する森林。	スギ 120 [60] ヒノキ 150 [75] カラマツ 100 [60]
漸伐 複層型	天然林漸 伐複層型	920.09	育成複層 林施業	天然林において、漸伐により部分的に伐採し、人為的あるいは天然力により複層林化を図った複数の樹種及び樹冠層を構成（階層構造）する森林。	N 200 L 180
択伐 複層型	人工林択 伐複層型	3,157.33	育成複層 林施業	人工林又は天然林において、択伐により部分的に伐採し、人為あるいは天然力により複層林化を図った複数の樹種及び樹冠層を構成（階層構造）する森林。	N 95 (35)
	天然林択 伐複層型	4,561.65	天然生林 施業		N 200 (35) L 180 (25)
その他		205.18	試験地等の設定目的による。		
施業群設定外		49.59			
合計		28,615.94			

(注) 1 林地以外の土地の面積は含まない。

2 [] は複層伐(初回伐採)の伐期齢、()は回帰年である。

(3) 水源涵養^{かん}タイプの施業群別の上限伐採面積 (単位: ha)

施業群	上限伐採面積
小面積分散伐区	581.08
長伐期	320.61
複層型	112.81
漸伐複層型	23.00
択伐複層型	1,102.71

(注) 上限伐採面積は、計画期間(5年)分の面積である。

(4) 伐採総量

(単位：m³, ha)

区 分		林 地					林地 以外	合 計
		主 伐	間 伐	小 計	臨 時 伐採量	計		
山 地 災 害 防 止 タ イ プ	土砂流出崩壊防備		(511.17) 36,255	36,255				
	気 象 害 防 備							
	計		(511.17) 36,255	36,255				
自 然 維 持 タ イ プ			(8.32) 771	771				
森 林 空 間 利 用 タ イ プ			(665.54) 50,130	50,130				
快 適 環 境 形 成 タ イ プ								
水 源 <small>かん</small> 涵 養 タ イ プ	小面積分散伐区	129,403	69,634	199,037				
	長 伐 期	2,813	206,258	209,071				
	人工林複層伐	2,794	43,481	46,275				
	人工林択伐複層型		57,636	57,636				
	天然林択伐複層型		56	56				
	天然林漸伐複層型		92	92				
	そ の 他	3,248	2,074	5,322				
	計	138,258	(5,683.40) 379,231	517,489				
合 計		138,258	(6,868.43) 466,387	604,645	95,355	700,000	700,000	
年 平 均		27,652	(1,374) 93,277	120,929	19,071	140,000	140,000	

(注) () 書きは間伐面積である。

(再掲) 市町村別内訳

(単位 : m³)

市 町 村 名	林 地					林 地 以 外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨 時 伐 採 量	計		
上 田 市	27,141	69,184	96,325				
小 諸 市	2,968	13,309	16,277				
佐 久 市	16,142	51,857	67,999				
東 御 市	5,177	57,231	62,408				
小 海 町		17,199	17,199				
川 上 村		7,556	7,556				
南 牧 村		6,837	6,837				
南 相 木 村		12,464	12,464				
北 相 木 村	5,205	9,043	14,248				
佐 久 穂 町	2,063	50,218	52,281				
軽 井 沢 町	217	46,205	46,422				
立 科 町							
御 代 田 町	12,353	6,930	19,283				
青 木 村	3,248	5,934	9,182				
長 和 町	63,744	112,420	176,164				

(注) 市町村別内訳には、臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まない。

(5) 更新総量

(単位 : ha)

区 分		山地災害 防止タイプ°	自然維持 タイプ°	森林空間 利用タイプ°	快適環境 形成タイプ°	水源涵養 タイプ° <small>かん</small>	合 計
人工 造林	単層林造成			86.14		383.96	470.10
	複層林造成					13.53	13.53
	計			86.14		397.49	483.63
天然 更新	天然下種第1類						
	天然下種第2類						
	計						
合 計				86.14		397.49	483.63

(6) 保育総量

(単位 : ha)

区 分		山地災害 防止タイプ°	自然維持 タイプ°	森林空間 利用タイプ°	快適環境 形成タイプ°	水源涵養 タイプ° <small>かん</small>	合 計
保 育	下刈			314.86		910.23	1,225.09
	つる切	48.52		43.34		520.74	612.60
	除伐	50.18		47.48		528.27	625.93
	枝打					44.61	44.61

3 林道の整備に関する事項

(単位：m)

基幹・その他別	開設・改良別	路線名	対象林班・箇所数	延長	備考		
基幹	開設	四方原(茂来山)	24	1箇所	2,000		
		四方原(川越石)	18, 19, 27	1箇所	3,000		
		計		2箇所	5,000		
	改良	白岩三川(白岩)	30 外	1箇所	20		
		白岩三川(上栗生)	36 外	2箇所	100		
大門西 浅間		1133-1 外 2082 外	8箇所 3箇所	800 210			
	計		14箇所	1,130			
その他	開設	内山	4, 5	1箇所	1,480		
		日影	16	1箇所	2,300		
		山木	31	1箇所	2,800		
		一平沢	34	1箇所	1,300		
		大岳大曲連絡	95~99, 105	1箇所	12,200		
		洗馬支線	1049~1050	1箇所	2,600		
		峰山	1057~1060	1箇所	4,000		
		峰山支線	1054~1057	1箇所	3,000		
		堤入	1057・1058	1箇所	3,000		
		オコウヤマ	1058	1箇所	1,300		
		鳴尾	1060	1箇所	1,500		
		高遠山	1064	1箇所	2,800		
		大門本沢	1112	1箇所	1,400		
		鷲ヶ峰	1133-1, 1133-2	1箇所	3,200		
		男女倉	1132-1, 1132-2	1箇所	2,000		
		男女倉支線	1131, 1132-1	1箇所	2,535		
		和田深沢	1144	1箇所	920		
		野之入支線	1145, 1146	1箇所	2,500		
		長倉山	2116, 2117	1箇所	1,900		
		長倉山第二支線	2105, 2128	1箇所	2,860		
		万山望支線	2107	1箇所	3,050		
		大沢	2146, 2147	1箇所	1,500		
		寄石山	2155, 2156	1箇所	1,000		
		寄石山支線	2154	1箇所	680		
		計		24箇所	61,825		
		改良	さむい沢	42 外	2箇所	100	
			雪入	89 外	1箇所	1,000	
			うその口	89 外	2箇所	60	
			屋敷入奥	98 外	1箇所	1,000	
			ナウル沢	1045 外	1箇所	20	
			洗馬支線	1051	5箇所	500	
			大門東	1109 外	5箇所	2,000	
			大門本沢	1112 外	1箇所	50	
	松沢第二支線		1125 外	1箇所	50		
	土屋		1133-2	1箇所	30		
	入道沢	1179 外	3箇所	80			
	室賀	1187 外	1箇所	20			
	車坂	2013 外	1箇所	10			
	万山望	2098 外	1箇所	60			
	大平	2141 外	1箇所	50			
	下平尾	2146 外	1箇所	60			
	香坂	2152 外	1箇所	20			
	計		29箇所	5,110			
合計	開設		26箇所	66,825			
	改良		43箇所	6,240			

(注) 災害復旧等緊急を要する工事については、指定箇所以外においても実行できる。

4 治山に関する事項

(単位：保全施設 箇所数, 保安林の整備 ha)

位 置	区 分	工 種	計 画 量
角間川 石堂 東餅屋 内村川 扉 霊泉寺 濁川 内山川Ⅰ 内山川Ⅱ 大月川 上栗生 東股沢 金峰山	保全施設	溪間工	13
角間川 石堂 東餅屋 内村川 扉 霊泉寺 内山川Ⅰ 内山川Ⅱ 堂小屋 大月川 上栗生 東股沢 金峰山	保全施設	山腹工	13
千曲川上流計画区管内の保安林区域内	保安林 の整備	保安林 改良	1,554.35
合 計	保全施設	溪間工	13
		山腹工	13
	保安林 の整備	保安林 改良	1,554.35

- (注) 1 保全施設の計画量「箇所数」は「単位流域」数を表す。
 2 位置は単位流域を表す。
 3 災害復旧等緊急を要する工事については、指定箇所以外においても実行できる。

5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域

(1) 保護林の名称及び区域

ア 林木遺伝資源保存林

名 称	新 設 既 設	面積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	施 業 等
小浅間カラマツ	既 設	51.62	2191い	天明3年(1783)の浅間山大噴火後に天然更新したカラマツの遺伝資源を保存する。	原則として伐採は行わない。 ただし、保存対象樹種の安定的かつ恒久的な存続を図るために必要な場合は、枯損木及び被害木の除去を中心とした弱度の択伐を行う。
赤谷コナラ等	既 設	13.04	15い	コナラ・ケヤキ・クリ等が群生する赤谷一帯の天然林を遺伝資源として保存する。	
海尻ミズナラ等	既 設	9.49	76ろ	シオジ・サワグルミ・ミズナラ等が群生する海尻地域の天然林を遺伝資源として保存する。	
金峰山アオモリ トドマツ	既 設	23.97	53ろ	アオモリトドマツが群生し、シラベ・ダケカンバ等が混交する国師岳一帯の天然林を遺伝資源として保存する。	
面積計		98.12			

イ 植物群落保護林

名 称	新 設 既 設	面積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	施 業 等
鹿 伏 山	既 設	615.76	1157い~へ・ハ・ホ 1158ろ 1159いは 1160に・り・ぬ・ハ	コメツガ・ウラジロモ ミ・トウヒ等を主とする 亜高山性針葉樹林の植生 を保護する。	原則として、人手 を加えずに自然の推 移に委ねた保護管理 を行う。
美 ケ 原	既 設	458.86	1141ぬ・ら・ニ 1142は・ぬ 1147う 1148ろ・に・と・ニ 1149い~は・ち~ ぬ・リ	コメツガ・ウラジロモ ミ・トウヒ・シラカン バ・ミズナラ・カエデ等 豊かな樹種で構成された 針広混交林の植生を保護 する。	
浅間山霧上の松	既 設	4.75	2032ろ・は	「霧上の松」として知 られた形質、成長ともに 優良なアカマツ天然林の 群落を保護する。	
浅間山カラマツ	既 設	1.49	2036れ	我が国最古の人工林で 嘉永3年(1850)小諸藩に よって植栽されたと言わ れるカラマツ人工林を保 護する。	
浅間山 高山	既 設	121.30	2167は	カラマツ・ウラジロモ ミ等が散在する林内に自 生するレンゲツツジ・ス ズラン・ヤナギラン等の 高山植物の群落を保護す る。	
金峰山カラマツ	既 設	1.52	54ち	亜高山帯に生育するカ ラマツ天然林の希少な群 生地を保護する。	
白駒コメツガ	既 設	183.34	84と・かれ	亜高山帯のコメツガ純 林に近い植生を保護す る。	

名 称	新 設 既 設	面積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	施 業 等
八ヶ岳 高山	既 設	221.26	71ハ~ホ 72ハ 73イ 75イ・ロ	硫黄岳から赤岳の稜線にかけて自生する、国の天然記念物に指定されているヤツガタケキバナシヤクナゲをはじめとする八ヶ岳固有の植物を含む貴重な高山植物群落を保護する。	原則として、人手を加えずに自然の推移に委ねた保護管理を行う。
金 峰 山	既 設	409.41	50ほ 53わそ 54ほ・へ・わハ 56ろ・に・ほ・イ 58へ・る・わ・イ~ニ	ツガザクラ・コケモモ等から構成される豊富な高山植物群落を保護する。	
面積計		2,017.69			

ウ 特定地理等保護林

名 称	新 設 既 設	面積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	施 業 等
浅 間 山	既 設	1,746.87	2053い,2054い 2055ほ~ち・イ 2064い 2090イ・ロ 2091イ・ロ 2166い・イ・ロ 2167い・イ~ハ 2168イ 2169イ・ロ	浅間山・尊山・小浅間及び黒斑山一帯の溶岩による奇石群等、火山特有の地形及び地理を保護する。	地形・地質等の特性を踏まえ、原則として森林施業は行わない。なお、保安施設事業の実施にあたっては、自然景観に配慮した工種・工法を適切に採用する。
兜 岩	既 設	36.57	6れ	クリ・ミズナラ等から構成される天然林の樹海から突出した、岩峰の兜岩一帯の特異な地形、地質を保護する。	
面積計		1,783.44			

エ 特定動物生息地保護林

名 称	新 設 既 設	面積 (ha)	特 徴 等	施 業 等
大 門 山 大 型 鳥 類 生 息 地	既 設	94.49	大型鳥類の生息地を保護する。	原則として、人手を加えずに自然の推移に委ねた保護管理を行う。
面積計		94.49		

オ 郷土の森

名 称	新 設 既 設	面積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	施 業 等
菅 平 湿 原	既 設	50.25	1072いろ	ハンノキ・ヤチダモ・ハルニレ等の広葉樹を主とした天然林に抱かれた湿原地帯特有な植生と景観を郷土の象徴として保護する。	郷土の森の保護及び管理にあたっては各「郷土の森保護管理計画書」により適切に行う。
御 座 山	既 設	175.39	32り・れ・つ・ね・む う・イ 33ろ・と・ち・ぬ・や ふ・イ・ロ	古くから神が鎮座する山として地元住民から信仰されている御座山を、郷土の象徴として保護する。	
面積計		225.64			

(2) 緑の回廊の名称及び区域

名 称	新 設 既 設	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	
緑の回廊 八ヶ岳	既 設	21	2,155.83	69ほ 71は・ほ・イ・ロ 72は・に・と・ち・イ・ロ 73た・う 75と・ち 77は・に 78ほ～と・イ 80は～ほ・イ・ロ 82は～と・ロ～ハ 83つ・な・く 84へ・ち・リ 85ろ・へ～リ・わ～よ・ハ 86い～わ 91と・ち・イ 92に・へ・と・ち・イ・ニ 93ほ・へ・リ・ぬ 117へ・と 2164と・ち・イ・ロ 2165ろ・イ・ロ	<p>緑の回廊設定区域は、千曲川上流森林計画区の蓼科山から伊那谷森林計画区の八ヶ岳連峰編笠山までの稜線を結ぶ区域で、八ヶ岳縞枯山植物群落保護林、白駒コメツガ植物群落保護林、八ヶ岳高山植物群落保護林、西岳カラマツ植物群落保護林、西岳ヤツガタケトウヒ等林木遺伝資源保存林の各保護林を連結し、野生動植物の移動経路を確保し、生息・生育地の拡大と相互交流を促す等森林生態系の保護・保全を図ることを目的とする。</p> <p>林況は亜高山帯のシラベ・コメツガ等の針葉樹天然林と高山帯で構成されている。</p> <p>施業については「緑の回廊八ヶ岳設定方針」による。</p>	
						<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>千曲川上流</td> <td>: 2,155.83</td> </tr> <tr> <td>伊那谷</td> <td>: 3,675.86</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5,831.69</td> </tr> </table>
千曲川上流	: 2,155.83					
伊那谷	: 3,675.86					
計	5,831.69					

6 レクリエーションの森の名称及び区域

(1) 自然休養林

名称	新 既 設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選 定 理 由	施業 方法	既存施設 の概要	施設 整備	備考
湯の丸・高峰	既設	1,374.78	ゾーン区分別の林小班一覧表のとおり。	なだらかな景観を有す湯の丸から高峰にかけての山岳と高原台地を有する地域である。 亜高山性のコメツガ・シラベ・ダケカンバ等の天然林とカラマツ壮齢人工林等の森林と池ノ平等の高層湿原等で構成され、自然教育、探勝の場として、またスキー場等の野外スポーツの場として四季を通して利用されている。		<ul style="list-style-type: none"> ・ 歩道 (国・東御市) ・ 野営場 (東御市・民間) ・ スキー場 (民間) ・ 旅館・売店 (民間) ・ 園地 (東御市・民間・小諸市) ・ 宿泊施設 (民間) ・ 森林の学校 (民間) 		

湯の丸・高峰自然休養林ゾーン区分別の林小班一覧表

ゾーン区分	面積 (ha)	位置 (林小班)	施業 方法	既存施設の概要	施設 整備	備考
自然観察教育ゾーン	120.54	1012と1~と8	育成複層林施業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歩道 (国・東御市) ・ 園地 (東御市・民間) 		
		1004い~に・へ~り 1012や	天然生林施業			
		1004ロ~ホ 1012㌸	林地以外			

ゾーン区分	面積 (ha)	位置 (林小班)	施業 方法	既存施設の概要	施設 整備	備考
野外スポーツゾーン	209.07	1021ち・わ・れ・ね・な・お・こ・め・ し・も 1013ほ・る・の	育成複 層林施 業	<ul style="list-style-type: none"> ・野営場 (国・東御市・民間) ・スキー場 (民間) ・旅館・売店 (民間) ・森林の学校 (民間) 		
		1012そ・ら・の・ゆ・ひ	天然生 林施業			
		1012ロ・ヨ・レ・ナ・ム・オ 1013ハ・ホ・ト・カ・レ	林地以 外			
風 景 ゾ ー ン	1,045.17	1001い・り,1002り・ぬ・か・そ 1012り・ぬ・く,1013は・に 1014わ,1016る・ね,1017に 1018に,1020は,1021に 1032ほ,1034ろ・は 1035と・り・ぬ,2008ほ 2011に,2012い・ろ・に 2013い・は	育成複 層林施 業	<ul style="list-style-type: none"> ・園地 (小諸市) ・宿泊施設 (民間) 		
		1004ほ,1012る・か・た・ふ 1028り,1032に・へ,1033ろ 1034い・に,1035る,2001に 2012は	天然生 林施業			
		1001イ・ロ,1002イ,1004イ 1012イ,1013イ・ロ,1014イ 1016イ,1017イ,1020イ 1021イ,1025イ,1026イ 1032イ,1033イ,1034イ 1035イ,2001イ,2012イ・ニ 2013イ	林地以 外			

名 称	新 既 既 設	面積 (ha)	位 置 (林小班)	選 定 理 由	施業 方法	既存施設 の概要	施設 整備	備考
北八ヶ岳	既 設	891.35	ゾーン区分別 の林小班一覧表 のとおり。	当地域は東信・南信両森 林管理署にまたがり北八ヶ 岳の景勝地を占める森林で ある。亜高山性のシラベ・ コメツガに囲まれた神秘的 な白駒の池・双子池等の湖 沼と山岳が一体となり、自 然資源が豊富であり、自然 探勝的な利用や野外スポー ツの場として四季を通して 利用されている。		<ul style="list-style-type: none"> ・歩道 (佐久穂町) ・野営場 (佐久穂町・ 民間) ・園地 (民間) ・山小屋 (佐久穂町・ 民間) 		

北八ヶ岳自然休養林ゾーン区別の林小班一覧表

ゾーン区分	面積 (ha)	位置 (林小班)	施業 方法	既存施設の概要	施設 整備	備考
風景ゾーン	681.35	85い・ろ・に・へ・と・り・よ・れ 86い・る・わ, 94へ・と, 116ち・ ぬ・そ・つ, 117は・り	育成複層 林施業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歩道 (佐久穂町) ・ 園地 (民間) ・ スキー場 (佐久市・佐久穂町) 		
		85ほ・ち・た, 86ろ・に・へ・ち・ぬ 91と・ち, 92へ・ち, 93と 94ち, 117に・ほ	天然生林 施業			
		85イ~ハ, 91イ, 92イ・ニ 116ロ・ニ, 117ロ・ハ・ホ	林地以外			
風致探勝ゾーン	210.00	85ぬ・る・か, 92と, 93ほ	育成複層 林施業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歩道 (佐久穂町) ・ 野営場 (佐久穂町・民間) ・ 山小屋 (民間) 		
		85は・わ, 86は・ほ・り, 92に 93へ・り・ぬ, 117へ・と	天然生林 施業			
		86イ~へ, 92ロ・ホ	林地以外			

自然休養林面積再掲

名称	新設 既設	面積 (ha)
湯の丸・高峰 北八ヶ岳	既設 既設	1,374.78 891.35
面積計		2,266.13

(2) 自然観察教育林

名称	新設 既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選 定 理 由	施業 方法	既存施設の概要	施設 整備	備考
奥女神	既設	81.85	1108いは〜へ・り 1110に〜へ 1111ろ・と ----- 1108イ・ハ・ホ 1110ホ・ヌ 1111ニ	カラマツ人工林を主とする森林で、隣接する民有地の女神湖を中心とした宿泊及びレジャー施設等と一体となって、自然観察、探勝の場として利用されている地域である。	育成複層林施業 ----- 林地以外	・宿泊施設 (民間) ・運動場 (旅館組合)		
追分	既設	235.86	2068いとち 2069いほ・へ〜ち 2070い〜り 2071い〜と・かれ・そ・ね・な 2072い〜む ----- 2071ち〜わ・よ・た・つ ----- 2070イ・ロ 2072イ〜り	雄大な浅間山を背景にしたアカマツを主とする森林で、周辺の民有地には林間学校施設や別荘等が多く、自然とのふれあい、体験林業等、自然観察教育の場として利用されている地域である。	育成複層林施業 ----- 天然生林施業 ----- 林地以外	・森林の学校・スポーツ施設他 (東京都練馬区)		
軽井沢	既設	101.84	2101い〜り・わ〜れ 2102林班 ----- 2101ぬ・る ----- 2101イ〜ハ	カラマツ人工林にクリ・ミズナラ・ハルニレ等の広葉樹が混交した林相で、国設軽井沢野鳥の森にも指定されている区域である。 カラ類を始め多数の野鳥が生息・飛来し、林内には野鳥観察小屋等が設置され野鳥等の観察を通して自然教育の森として適している。	育成複層林施業 ----- 天然生林施業 ----- 林地以外	・歩道 (環境省) ・園地 (環境省・地方公共団体) ・野鳥観察小屋・植物園 (環境省)		

名称	新設 既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定 理由	施業 方法	既存施設の概要	施設 整備	備考
野辺山	既設	29.38	66い~は 67ろ ----- 66ロ 67ロ	野辺山高原南西部のなだらかな高原地形の一角に位置し、カラマツ人工林にミズナラ・カンバ等の広葉樹が混交した林相で、広大な山岳眺望、牧場、高原野菜畑等と相まって自然学習の場に適している。	育成複層林施業 ----- 林地以外	・園地 (法人) ・森林の学校 (志木市・法人)		
小瀬・竜返しの滝	既設	71.87	2109へ 2126ほ・ち・わ・れ・そ・なら 2129る・た~そ 2130れむ 2138れ ----- 2107へ 2109いへ 2130ち・そ・む 2138り ----- 2119ハ1~ハ4 2126イ・ハ・ニ・リ 2129イ~ニ・へ~リ・ル~カ	アカマツ・カラマツの人工林と湯川沿いのハルニレ等の広葉樹及びアカマツ天然林が混成し、竜返しの滝等の近隣の優れた自然景観と相まって自然学習及び探勝の場として適している。	育成複層林施業 ----- 天然生林施業 ----- 林地以外	・園地 (長野県・軽井沢町) ・歩道 (長野県・軽井沢町) ・休憩施設 (長野県・軽井沢町) ・野営場 (長野県・軽井沢町)		
面積計		520.80						

(3) 野外スポーツ地域

名称	新設 既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業 方法	既存施設の概要	施設 整備	備考
菅平	既設	265.51	1046む 1050わ・よ～れ 1051る 1052お 1071い～と・か～な・ む・う 1073は～そ 1074い～に・へ・と・ り～る・た～そ・な・ら・ う・の ----- 1071イ～ニ,1073ロ ～ト,1074イ～ハ	昭和35年に開設した国設スキー場で、菅平高原の一角を占め、カラマツ人工林の中に初心者から上級者まで楽しめるコース設定がされ、近隣のスキー場と一体的に利用されている。	育成複層林施業 ----- 林地以外	・スキー場 (上田市・民間) ・運動場 (菅平高原観光協会)		
和田峠	既設	57.73	1136ろ・り～る・か～ つ・あ～き・め～し・す・ ん6・ん7 ----- 1136け・え・ひ・ん2 ----- 1136ロ～ホト～リ・ ル・レ～ツ・ナ～ム	八ヶ岳中信高原国定公園の中央部の和田峠北東面に位置し、カラマツ人工林と草原地帯内のファミリー型スキー場として利用されてきたが、平成20年から園地敷として利用されている。	育成複層林施業 ----- 天然生林施業 ----- 林地以外	・物産館 (長和町) ・園地敷 (長和町) ・歩道 (長和町)		
大門	既設	127.88	1116い～は・ち・ぬ・る・ か～れ・つ～く・こ・て・あ め・ひ～せ ----- 1116わ・や～ふ・え ----- 1116ハ～ホ・チ・リ・ル・ ワ	昭和56年に開設されたスキー場で民有地の姫木平保健休養地等とともに近隣の各スキー場と一体的に利用されてる。	育成複層林施業 ----- 天然生林施業 ----- 林地以外	・スキー場 (民間)		
鷹山	既設	213.98	1118い～な 1119は・ほ～わ ----- 1119に ----- 1118イ～ニ	昭和60年に開設したスキー場で、近隣のスキー場及び北白樺高原ふれあいの郷等と一体的に利用されている。	育成複層林施業 ----- 天然生林施業 ----- 林地以外	・スキー場 (長和町)		
面積計		665.10						

(4) 風景林

名称	新設 既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業 方法	既存施設の概要	施設 整備	備考
角間	既設	198.77	1031ろ~と ----- 1031いち 1038ほ ----- 1031イ・ロ 1038イ	歴史と伝説を秘めた古くからの湯治場周辺で、深い渓谷と断崖・奇岩とウラジロモミ・コメツガ等の針葉樹とミズナラカンバ・ケヤキ等の広葉樹林が調和した景観を構成している。	育成複層林施業 ----- 天然生林施業 ----- 林地以外	・園地 (民間) ・歩道 (上田市)		
保福寺峠	既設	5.52	1177ち	松本平に通じる旧東山道峠路で、アカマツ・コメツガ・ミズナラ等の天然林に囲まれ万葉の時代以来の由緒ある箇所である。	天然生林施業			
万山望・小浅間	既設	325.76	2083ろに 2086にほ 2087に 2088い 2089い 2090い 2092い ----- 2087ろ 2088ろと 2089ろへ 2090ろは 2093ろ 2094いろ ----- 2086イ~ニ 2087イ・ロ 2088イ~ホ 2089イ・ロ 2090ハ・ニ 2092イ 2093ロ 2094イ	浅間山の東側に位置し、富士山・八ヶ岳連峰・秩父多摩山系等を眺望できる国道146号線の展望地と、峰の茶屋・国境平等の高原地形を有し、アカマツ及び広葉樹の天然林とカラマツ人工林が主要道路及び利用施設の背景林として美的景観を有している箇所である。	育成複層林施業 ----- 天然生林施業 ----- 林地以外	・園地 (軽井沢町) ・歩道 (軽井沢町) ・休憩施設 (軽井沢町)		

名称	新設 既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業 方法	既存施設の概要	施設 整備	備考
八風山	既設	221.26	2148は 2149ぬ・る・れ~な 2150いは~ほ・と~ か・た・ら 2151い・へ・ち~る 2154ほ ----- 2148に・ほ 2149に・は・ほ 2150へ・よ 2151ろ ----- 2148イ 2149イ 2150イ~ホ 2151イ~ニ	妙義荒船佐久高原 国定公園の中核を占 め、主峰八風山の山 稜部一体のカラマ ツ・アカマツの人工 林とミズナラ・カン バを主とする広葉樹 林が色調の変化に富 んだ森林を構成して いる。	育成複 層林施 業 ----- 天然生 林施業 ----- 林地以 外	・休憩所 (佐久市) ・歩道 (佐久市)		
荒船山	既設	55.59	4せ・す 5ぬ・る・か・よ・そ・ね・な 6か ----- 4ホ 5ハ・ニ	国道254号線内 山峠から、船型の山 稜を形成している荒 船山にかけての広大 な台地状の地形と、 懸崖風衝地特異の樹 形を有する森林で構 成されている。	天然生 林施業 ----- 林地以 外	・歩道 (長野県) ・野営場 (佐久市)		
荒船不動尊	既設	9.02	6へ・る ----- 6ち・り・ま ----- 6イ・ロ	荒船不動尊の社殿 を囲む、スギ・サワ ラ・ウラジロモミの 高齢級人工林で構成 されている。荒船不 動尊は戦国の武将武 田信玄をあげめ建立 されたもので、地元 住民に信仰されてい る。	育成複 層林施 業 ----- 天然生 林施業 ----- 林地以 外	・駐車場 (佐久市・民間)		

名 称	新 設 既 設	面積 (ha)	位 置 (林小班)	選定理由	施業 方法	既存施設の概要	施設 整備	備考
中山峠	既 設	277.03	82はにへと ----- 80イ 82イ〜ト	八ヶ岳連峰の中山峠周辺のシラベ・コメツガ等の亜高山性樹種に覆われた箇所で、険しい岩壁を有する稲子岳、緑池等と調和した森林を構成している。	天然生 林施業 ----- 林地以 外	・ 宿泊施設 (民間) ・ 野営場 (民間)		
夏沢峠	既 設	235.46	78ほと ----- 78イ〜ニ	南北八ヶ岳を分ける夏沢峠周辺のシラベ・コメツガ等の亜高山性天然林に覆われた箇所で、爆裂火口壁を有する硫黄岳等と調和した森林を構成している。	天然生 林施業 ----- 林地以 外	・ 宿泊施設 (民間) ・ 野営場 (民間)		

名称	新設 既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業 方法	既存施設の概要	施設 整備	備考
ビーナスライン	既設	468.63	1136に・へ・ち・わ・ね～ う・お・ゆ・も・せ・ん・い・ん・3 ん4・ん5・ん8 1139へ・と・る・わ・よ～ そ、1140は・と・る・た～ な・う・の・ふ～え・ゆ～み 1141ろ・へ～り・わ～ よ・れ・ね・な・む 1142へ ----- 1139ほ・か 1140よ・ら・む・お・く・ き・し・ひ 1141る・そ・つ 1142と・る ----- 1136イ・ヌ・ル2・ワ～ タ・ネ 1139イ・ニ～カ 1140イ～チ 1141ロ・ハ・ホ～ト 1142ロ	三峰山周辺の尾根筋一体の矮性化したカラマツにコメツガ・ダケカンバ等が生育し、多彩な森林景観を呈している箇所、ビーナスラインをベースにした眺望景観と相まって優れた景観を構成している。	育成複層林施業 ----- 天然生林施業 ----- 林地以外	・歩道 (長野県) ・休憩施設 (長和町) ・宿泊施設 (民間)		
大法寺	既設	72.08	1185い～く・や1～や3・ ま～し・ひ1・ひ2・も・せ1・ せ2・す・ん1～ん10・ん18 ～ん33 ----- 1185ん11～ん17	国宝三重塔を有する大法寺の向背林でアカマツを主とする天然林は見返りの塔と呼ばれる三重塔と調和した風致景観を構成している。	育成複層林施業 ----- 天然生林施業			
蓼科山	既設	339.68	2164に～り 2165ろ・り ----- 2164イ・ロ 2165イ・ロ	独立峰の蓼科山山頂周辺の亜高山性天然林と高山帯から構成され、山頂からは南北アルプス・浅間山・八ヶ岳山系等の眺望が素晴らしく、年間7万人近くの登山者に親しまれている。	天然生林施業 ----- 林地以外			
面積計		2,208.80						

(5) 風致探勝林

名称	新設 既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業 方法	既存施設の概要	施設 整備	備考
北白樺	既設	56.70	1121は~り・かよれ・ そ ----- 1121ホ・チ・リル	国道152号線通称大門街道に接し、昭和61年設定の北白樺高原ふれあいの郷と周辺のカラマツ人工林で構成され、蓼科山等の眺望に優れ自然探勝の場として利用されている。	育成複層林施業 ----- 林地以外	・ 宿泊施設 (長和町)		
美ヶ原	既設	338.27	1149ほ・へ 1162な ----- 1147の 1148ほ・へ 1149にとる~か 1154た 1156ほ 1157ち 1158は・ほ 1159ろ・に~り ----- 1141イ 1147イ 1148イ~ハ・ホ~ト 1149イ~チ・ヌル 1157イ・ロ・ニ 1159イ~ネ 1160ロ・ホ・ト 1161イ・ロ 1162イ・ハ	美ヶ原高原の台地状に設定され、宿泊施設・広場・園地・牧場等と相まってドライブやハイキングに広く利用されている。台上からは遠くは富士山・南北アルプス等雄大な山岳景観が眺望される。	育成複層林施業 ----- 天然生林施業 ----- 林地以外	・ 歩道 (長野県・上田市・民間) ・ 園地 (長野県・松本市) ・ 野営場 (民間) ・ 宿泊施設 (民間)		

名称	新設 既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業 方法	既存施設の概要	施設 整備	備考
千ヶ滝	既設	129.82	2077と・り～わ・れ・お 2080ほ～り・よ 2084い・ぬ・か・よ 2085ろ～ぬ ----- 2077へ 2080に・ぬ・た～そ 2083は・ほ、 2084と～り・る・わた ----- 2084イ 2085イ・ロ	軽井沢町の千ヶ滝 中区から千ヶ滝に至 る帯状の森林で、ア カマツ・カラマツ人 工林とハルニレ等の 広葉樹天然林が適度 に配置され高低・明 暗の変化に富んだ森 林と周辺民有地の各 種施設及び別荘地の 背景林として自然探 勝等に利用されてい る。	育成複 層林施 業 ----- 天然生 林施業 ----- 林地以 外	・歩道 (軽井沢町) ・園地 (軽井沢町)		
白糸の滝	既設	23.64	2096る 2097い・へ・り・る・わ ----- 2096は 2097ろ・ぬ ----- 2096イ 2097ロ	白糸ハイランドウ ェイのほぼ中間に当 たる名勝白糸の滝を 中心とし、ミズナ ラ・ハルニレ等の広 葉樹天然林とカラマ ツ人工林が高低・明 暗の変化を作りだ し、地下水が糸状に 湧出する白糸の滝と 調和し優れた風致景 観を構成している。	育成複 層林施 業 ----- 天然生 林施業 ----- 林地以 外	・歩道 (軽井沢町) ・園地 (軽井沢町) ・売店 (民間)		
面積計		548.43						

(参考) レクリエーションの森以外のその他の森林空間利用タイプの施業方法

対象団地	面積 (ha)	位置 (林小班)	施業等
荒船・兜岩	205.61	2ぬる 3うのま〜こ 4ね〜けきひもん2ハニハ〜チ 5つらむ 6ろとぬよたそね〜らリ 7た	カラマツ・ウラジロモミ等の人工林については間伐を繰り返しながら針広混交林に誘導する、ミズナラ・クリ等の天然林については必要に応じ間伐等を行い針広混交林に誘導するが、細部については荒船不動尊風景林の施業に準ずる。
茂来山	0.09	24め	森の巨人たち百選に選ばれた通称こぶ太郎と呼ばれるトチノキを保護・管理するため保護協議会規約により行うこととする。
北八ヶ岳	0.63	117ぬハ	北八ヶ岳自然休養林の風景ゾーンの施業に準じて行うこととする。
湯の丸・高峰	208.05	1006イ,1011ハ 1012い〜ハつまけえ〜きウ 1013いろわ〜うハヨタ 2007ほ,2011は,2166ろハ	湯の丸・高峰自然休養林のバッファゾーンの取扱いであり、風景ゾーンの施業に準じて行うこととする。
菅平	41.26	1073ろイ 1074わ〜よつね	菅平野外スポーツ地域に隣接し、カラマツ人工林で構成されている。間伐を繰り返しながら針広混交林に誘導する。
大門峠	158.18	1114ハ〜リイ 1115い〜とり〜なむう〜くハ	国道152号線大門峠周辺及び大門野外スポーツ地域に隣接し、カラマツ・ウラジロモミ等の人工林を主に、一部に広葉樹天然林が含まれている。人工林は間伐を繰り返しながら針広混交林に誘導する、天然林は必要に応じ間伐等を行い針広混交林に誘導することとする。
北白樺	218.99	1116にほそさ〜ゆみしん1〜ん4 1117い〜そイ〜ホ 1121いろぬるたつねイ〜ニハト	北白樺風致探勝林周辺及び鷹山・大門野外スポーツ林に隣接し、カラマツを主とする人工林で構成されている。北白樺風致探勝林の施業に準じて行うこととする。

対象団地	面積(ha)	位置(林小班)	施業等
和田・男女倉	196.60	1119いろそいロ 1120いろへとりロ 1130いハ 1132-1ろにへちるいロ 1132-2へちイ 1133-1わなイ 1133-2とた〜らまいロニハレツ	男女倉自然観察教育林及び鷹山野外スポーツ地域の周辺のカラマツを主とした人工林で一部に広葉樹天然林が含まれる。人工林については間伐を繰り返しながら針広混交林に誘導する、天然林については必要に応じ間伐等を行い針広混交林に誘導する。細部については男女倉自然観察教育林及び鷹山野外スポーツ地域の施業に準ずることとする。
ビーナスライン沿線	347.15	1135はへとり〜た〜イ〜ニ 1136いはほとのく〜まふこて〜ハウ 1146いそ〜ね〜く〜ふ〜イ, 1147いはとちた 〜む〜おま〜ふ〜あめ〜み〜も〜す〜ロ 1148いは, 1160ほとち〜ハ 1161へちりハ, 1162はりぬよら	ビーナスライン風景林等に沿う背景林の位置付けにあり、主としてカラマツ人工林及び若齢広葉樹天然林で構成されている。人工林は間伐を繰り返しながら針広混交林に誘導し、天然林は必要に応じ間伐等を行い針広混交林に誘導する。
軽井沢	1,296.36	2075い〜わ, 2079いろ, 2080は 2081い〜に, 2082い〜は, 2083い〜ハ 2084ろそ, 2085い, 2086い〜は〜ハ〜ち 2087いは〜ほ〜の, 2088は〜に〜ハ〜ハ 2089は〜ほ〜ハ, 2093い〜イ, 2095い〜ハ〜イ 2096いろに〜ぬ, 2097に〜ほ〜ち〜そ〜な〜う 2106いは〜ち〜ぬ, 2107ろ〜に〜とち 2109ほ, 2110ろ〜は〜ほ〜ち〜る〜か〜た〜れ〜つ〜ら 〜う, 2111いは〜ほ〜ち, 2114はり〜わ〜ね 2115る〜た〜れ, 2119ろ〜ほ〜と〜ち〜る〜わ〜た〜 〜そ〜ロ, 2120へ〜ち〜る〜わ〜よ〜つ〜む〜イ〜ニ 2126い〜に〜と〜ぬ〜る〜か〜た〜つ〜ね〜む〜う〜お 〜ロ〜ホ〜ト, 2127いろに〜ほ〜る〜お 2128い〜へ〜と〜り〜ぬ〜れ〜そ〜イ〜ニ〜ホ 2129いろ〜ほ〜ぬ〜わ〜よ〜ホ〜ヌ 2130いは〜と〜り〜よ〜つ〜ら, 2137ほ 2138い〜に〜る〜た〜イ〜ハ, 2139ほ〜ち〜ぬ〜か 〜れ〜そ〜イ〜ハ, 2140ろ〜ハ	国際リゾート軽井沢と活火山で有名な浅間山を眺望でき、軽井沢自然観察教育林を始め、幾つかのレクリエーションの森を中核とした地域で、カラマツ及びアカマツ人工林とミズナラ・クリ・ニレ等の天然林で構成されている、人工林は間伐を繰り返しながら針広混交林に誘導する、天然林については必要に応じ間伐等を行い大樹に誘導する、なお、国道146号線沿線及び白糸ハイランドウェイ沿線については必要に応じ浅間山の眺望を確保するための修景施業を行うこととする。
大平山・平尾山	56.81	2141に〜イ 2142ほ〜ち〜り〜る〜か〜れ〜イ 2144い	大平山については妙義荒船スーパー林道沿線に位置し、カラマツ人工林にミズナラ・クリ等の天然性広葉樹が侵入した林相を呈している。さらに間伐を繰り返しながら針広混交林に誘導することとする。平尾山については間伐を繰り返しながら大樹の森に誘導する。

7 公益的機能維持増進協定の名称及び区域等
該当なし。

8 その他必要な事項

(1) 施業指標林、試験地等

種類	名称	設定年	面積 (ha)	位置 (林小班)	備考
施業指標林	亜高山針葉樹林帯漸伐	S 49年度	80.74 (64.39)	53よ 54にほ・と・る・わ	天然林施業体系の確立
	亜高山針葉樹林帯漸伐	S 50年度	29.67 (11.47)	71ろ・と	天然林施業体系の確立
	広葉樹天然林	S 59年度	1.81	2141は	天然林施業体系の確立
	アカマツ・広葉樹複層林	S 59年度	19.10 (5.00)	100い	天然林施業体系の確立
	カラマツ人工林間伐推進	S 60年度	7.97	108り	間伐推進
試験地	菅平カラマツA種収穫試験	S 11年度	0.88	1073ろ	(森総研)
	ハヶ岳天然幼齡林保育	S 11年度	0.44	73れ	(森総研)
	大曲カラマツA種収穫	S 15年度	1.09	105に	(森総研)
	高峰アカマツ人工林	S 34年度	1.29	2005ぬ	(森総研)
	浅間カラマツ産地別	S 34年度	4.14	2018は	(森総研)
	和カラマツ産地	S 37年度	1.10	1024わ	(森総研)
	ハヶ岳帯状更新	S 40年度	2.37	80に, 81な	(森総研)
	川上帯状更新	S 40年度	7.47	52ち	(森総研)
	カラマツ間伐	S 43年度	1.10	98な	
	カラマツ・ヒノキ二段林	S 47年度	14.65	1061り 1065か	
	ヒノキ人工林天然更新	S 54年度	34.96	1180た他	(奈良本山実験林)
	広葉樹間伐	S 58年度	1.62	97ろ	
展示林	浅間ヒノキ・カラマツ二段林	S 34年度	9.41	2025と1 2025と2	明治25年植栽
	浅間カラマツ優良人工林	S 44年度	1.25	2021と	明治28年植栽
	浅間山カラマツ精英樹クローン	S 59年度	37.54	2044つ・ね 2045る・た	昭和37年植栽

(注) () 書きは施業指標林設定面積で内書

種 類	名 称	設定年	面積 (ha)	位 置 (林小班)	備 考	
次代検定林	次代関長 5号	S 45年度	1.97	2047は	アカマツ	
	関長 11号	S 49年度	2.50	1109わ・よ	カラマツ	
	関長 28号	S 54年度	1.24	105り	カラマツ	
	関長 30号	S 56年度	1.50	116れ	カラマツ	
	関長 39号	S 63年度	0.92	1065ね	カラマツ	
	関長 42号	H 2年度	1.42	96つ・ね	カラマツ	
	関長 44号	H 3年度	1.37	2055い・い2	カラマツ	
	関長 45号	H 3年度	1.33	1105に	カラマツ	
	試植関長 イ号	S 37年度	2.43	2021に	カラマツ	
	関長 ヌ号	S 40年度	3.18	2021ぬ	外国マツ、カラマツ	
	関長 ル号	S 41年度	6.45	2021そ	マツ属、カラマツ他	
	関長 タ号	S 44年度	2.79	2022ぬ	アカマツ・ストロブマツ・バンクスマツ	
	関長 ツ号	S 50年度	3.54	2050か	カラマツ	
	関長 ネ号	S 50年度	6.86	2152ぬ	カラマツ	
	関長 ナ号	S 51年度	1.74	2123ぬ	カラマツ	
	関長 ラ号	S 53年度	0.65	10う	ストロブマツ他9種	
	遺伝関長 7号	S 46年度	1.96	2006は	アカマツ	
	関長 23号	S 52年度	2.87	2047り	カラマツ	
	関長 25号	S 53年度	1.77	2003ろ	カラマツ	
	関長 29号	S 55年度	0.79	1052ろ・は	カラマツ	
	関長 31号	S 56年度	1.10	116た	カラマツ	
	関長 32号	S 57年度	0.50	2045か	アカマツ	
	関長 33号	S 58年度	0.88	2045よ	カラマツ	
	関長 46号	H 3年度	0.86	1147や	カラマツ	
	遺伝子保存林	長遺 1号	S 40年度	4.22	2036た	霧上の松（アカマツ）
		長遺 2号	S 42年度	5.60	2025る・わ	浅間山系カラマツ 金峰山系カラマツ
長遺 3号		S 43年度	3.54	2025ぬ	浅間系アカマツ	
長遺 4号		S 43年度	3.28	2025よ	前掛系アカマツ	
長遺 5号		S 43年度	3.60	2066へ	八ヶ岳系カラマツ	
長遺 7号		S 43年度	4.56	1116る・わ	富士山系カラマツ	
長遺 15号		S 46年度	2.06	1041と	久々野産カラマツ	
長遺 16号		S 46年度	1.87	1041り	古川産カラマツ	
長遺 17号		S 46年度	2.03	86る	木曾山系大寄合産カラマツ	
長遺 18号 (9林育第464号)		S 47年度 H 10年度	3.66 0.55	8ろ 2027ほ	開田マツ（アカマツ） カラマツ123系統	

種 類	名 称	設定年	面積 (ha)	位 置 (林小班)	備 考
精 英 樹 保 護 林	カラマツ 臼田 1・3号	S 32年度	0.10	106に	
	カラマツ 臼田 4号	S 32年度	0.10	107へ	
	カラマツ 臼田 5・6号	S 32年度	0.25	105ほ	
	カラマツ 臼田 7号	S 32年度	0.10	105へ	
	カラマツ 臼田 8号	S 32年度	0.10	107ほ	
	カラマツ 臼田 9号	S 32年度	0.51	99ち	
	カラマツ 臼田 11・12号	S 32年度	0.83	99に	
	カラマツ 臼田 10号	S 32年度	0.12	84ろ	
	カラマツ 臼田 104号	S 32年度	0.24	73の	
	カラマツ 臼田 107号	S 32年度	0.07	73そ	
	カラマツ 臼田 108号	S 43年度	0.23	52は	
	カラマツ 臼田 109号	S 43年度	0.40	53い	
	カラマツ 臼田 110号	S 43年度	0.56	54は	
	シラベ 臼田101~109号	S 42年度	0.86	73ら	
	シラベ 臼田110・111号	S 42年度	0.39	73む	
	カラマツ 上田 1号	S 32年度	0.13	1026り	
	カラマツ 上田 2号	S 32年度	0.98	1016ち	
	カラマツ 上田 4号	S 32年度	0.54	1074に	
	カラマツ 上田 6号	S 32年度	0.55	1074よ	
	カラマツ 上田 7号	S 32年度	0.42	1119に	
	カラマツ 上田 8号	S 35年度	0.27	1141ね	
	カラマツ 上田 9号	S 35年度	0.32	1143よ	
	カラマツ 上田 101号	S 36年度	0.20	1004ち	
	カラマツ 上田 102号	S 36年度	0.10	1004り	
	カラマツ 岩村田 20号	S 32年度	0.18	2050ち	
	カラマツ 岩村田 30号	S 32年度	0.64	2050と	
	カラマツ 岩村田 37号	S 32年度	0.10	2055り	
	カラマツ 岩村田 38号	S 32年度	0.10	2055ぬ	
	カラマツ 岩村田 39号	S 32年度	0.10	2055る	
	カラマツ 岩村田 44号	S 32年度	0.10	2055わ	
	カラマツ 岩村田 48号	S 32年度	0.25	2019ぬ	
	アカマツ 岩村田 102号	S 35年度	0.08	2044よ	
	特 別 母 樹 林	特45-3	S 45年度	5.32	2030は・つ
特45-6		S 45年度	5.56	83む	ハヶ岳系天然カラマツ
特45-7		S 45年度	2.63	84ぬ・わ	
特45-10		S 45年度	10.74	1004に・ち・り	浅間山(信州カラマツ)

種 類	名 称	設定年	面積 (ha)	位 置 (林小班)	備 考
巨 樹 ・ 巨 木	茂来山のコブ太郎 (トチノキ)	H 12年度	0.09	24㍉	「巨樹・巨木に係る自主的な保全活動の推進について」(平成11年12月20日付け林野業第182号林野庁長官通達)により選定された巨樹・巨木が賦存する林分である。
	弘法大師のさかさ杖 (シナノキ)	H 12年度	2.40	1011㍉	

(注) 面積は該当する林小班的面積

種 類	名 称 (設定河川等)	設定年度	延長 (m)	位 置 (林小班)	備 考
溪畔保全プロジェクト林	香坂川	H 25年度	3,566	2152わかたれ・ なむ 2152ろと 2153とち	

(2) フィールドの提供

ア ふれあいの森

名 称	面積 (ha)	位 置	設 定 の 目 的 等
軽井沢ふれあいの森 (平成12年度設定)	98.70	2101い~ れハ 2102い~わ	協定相手方: どんぐり運動の会 協定期間: 平成30年度末まで (平成25年度末更新) 目 的: 野鳥の生息に配慮しながら、多種多様な動植物が生息する森林づくりを行う。
計	98.70		

イ 遊々の森

名 称	面積 (ha)	位 置	設 定 の 目 的 等
御代田町遊々の森 (平成15年度設定)	7.83	2030ち・り・ ね	協定相手方: 御代田町長 協定期間: 平成30年度末まで (平成25年度末更新) 目 的: 森林を活用した多様な体験活動を通じ、学校及び地域全体で子供たちの「生きる力」を育むとともに、郷土を知り、森林・自然に対する意識の高揚を図る。
ともりん (平成17年度設定)	9.05	2085ち・は・ ぬ	協定相手方: 中野区教育委員会 協定期間: 平成30年度末まで (平成25年度末更新) 目 的: 子供たちが、思いやりの心など豊かな人間関係や社会性、生きる力を育むための体験活動の一環として、豊かな森林環境教育や自然体験活動を継続的に推進することを目的にしている。
和田小学校黒耀の森 (平成20年度設定)	2.35	1133-1ほ	協定相手方: 長和町立和田小学校 協定期間: 平成30年度末まで (平成25年度末更新) 目 的: 小学校校舎の一部に協定箇所のカラマツを使用したことから、子供たちは森林に興味を持ち、ゆかりのある場所で自然学習等を継続的に行いたいという要望から。
練馬区遊々の森 (平成23年度設定)	33.37	2071い 2072り・ぬ・ む	協定相手方: 練馬区教育委員会 協定期間: 平成30年度末まで (平成25年度末更新) 目 的: 練馬区立軽井沢少年自然の家に隣接するエリアで、森林環境教育の推進を目的とした森林教室・自然観察・体験林業等の体験活動を目的とする。
計	52.60		

ウ 多様な活動の森

名 称	面積 (ha)	位 置	設 定 の 目 的 等
多様な自然を育む 森林整備プロジェクト (平成20年度設定)	0.78	2059のお 2072へ	協定相手方: 軽井沢サクラソウ会議 協定期間: 平成30年度末まで (平成25年度末更新) 目 的: 下草刈りや観察会の開催等、多様な活 動を行うフィールドとして設定。
計	0.78		

(3) 森林共同施業団地

名 称	対 象 地 (林小班)		面 積 (ha)	連 携 し た 施 業 の 内 容	備 考
南相木村森林整備地域	民	1~66林班	3,633	間伐の推進と林道・作 業道等の共有等	
	国	34~43林班 (1,3~10,12,13)	2,116 (247)		
計			5,749 (247)		

(注) 対象地及び面積の()書きは官行造林地で外書